

舞台・人形の制作（一部紹介）

舞台制作

本堂に傷がつかないように、舞台下にはマットを敷き、その上にポールで骨組みをし、照明機材や背景となるものを設置。最後は暗幕で囲いを作り完成。



人形制作

●必要なもの

- ・紙粘土
- ・新聞紙
- ・和紙
- ・家庭のり（水で薄めて使用）
- ・布
- ・わた
- ・ドライヤー
- ・裁縫道具
- ・発砲スチロール
- ・細い棒
- ・スチロールカッター
- ・絵具
- ・グルーガン（接着道具）
- ・のこぎり（もしくはカッター）
- ・その他



オオカミの制作手順

- ① まずは顔の製作。型取用のための紙粘土を用意し、顔の形を作る。
- ② 事前に細かく大中小と△に切った新聞紙と和紙をのりで張り付け乾かす。(※①新聞紙②和紙の順序) この際できるだけ丁寧に張り付けておかないと、乾いたあと色を付ける際大変。時間がない場合、また場所によってはドライヤーを使って乾かす。
- ③ 乾いた後は、顔をのこぎりで半分に割り、紙粘土をくりぬき再度グルーガン（接着道具）などを使いつなぎ合わせ、絵具で色をつけたり布をあてたりして形を整えていく。
- ④ 胴体と手足は布で型取りをして縫い合わせていき、綿をつめてバランスを整えていく。手足部分についてはスチロールカッターを使い発砲スチロールで型を取っていく。その後は②と同様。
- ⑤ 最後は、演者のための棒をつなぎ合わせて完成。
※練習をとおして、手直しは必要な場合はその都度修正する。

